資料２－２

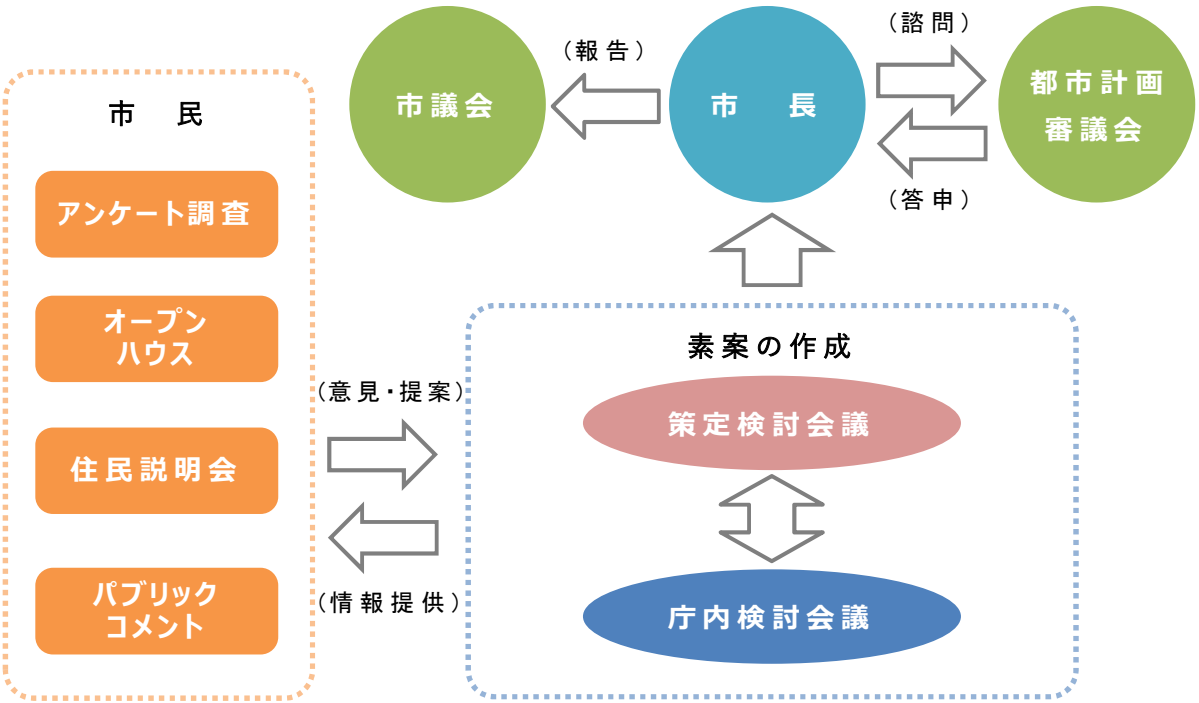
立地適正化計画と策定検討会議の役割について

１．立地適正化計画とは

近年、全国的に少子高齢化及び人口減少の傾向が見られる中、都市における今後のまちづくりにおいては、高齢者や子育て世代をはじめ、その他あらゆる世代にとって安心できる健康で快適な生活環境を実現するとともに、財政的・経済的に持続可能な都市経営を行っていくため、より効率的に都市構造を再構築していくことが求められています。

立地適正化計画は、医療・福祉・商業施設等の都市機能を有する拠点を公共交通で結び、その沿線に居住地域を設ける「コンパクト・プラス・ネットワーク」の考え方に基づき、立地の適正化を図ることを目的とするもので、市内のどこに、どういった機能を、どのように集約していくのかを定めるものです。

２．策定検討会議の役割

本会議は、新座市立地適正化計画の策定に当たり、都市政策上の社会的な要請や、市民ニーズを的確に反映した計画とするため、外部の視点からの意見又は助言を求めることを目的とします。

図：新座市立地適正化計画策定の体制